



令和7年度 神奈川県立えびな支援学校

全校研究



研究報告会

のお知らせ

令和8年 2月 6日 (金)

15:00~16:50

本校体育館

令和7年度研究テーマ

『児童生徒の「活動への主体的な関わり」を促すための授業実践、指導支援の展開』

～適切な実態把握を目指して～

令和7年度は上記のテーマのもと、これまでの研究で取り組んできた、学習に困難さを示す児童生徒の主体的な姿を引き出すためのより適切な実態把握を基に、各部門・学部で小テーマを設定した上で、「身につけたい力」を明確にしながら授業実践や指導支援を展開してきました。それらの研究の一端をご報告いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

研修参加対象

近隣の小・中・高等学校等の教職員、県立特別支援学校教職員

申込締め切り

令和8年1月23日 (金)

駐車スペースがありません。公共交通機関等でお越しください。

室内履きをご用意ください。



<https://forms.office.com/r/BF4sZhQmGa>

お申し込みは上記の
二次元コードから
お願いします。

※裏面に、本報告会の内容についての記載がありますのでご覧ください。

問合せ先

教務企画グループ 横山、土井下

電話 046-292-5612

本報告会の内容

1. 本校の研究テーマと取り組みについて

2. 研究事例発表 ポスター発表形式、以下から2事例を当日選択

①肢体不自由教育部門

子どもの「身につけたい力」とカリキュラムの関連性を考える

～肢体不自由部門 12年間を通したカリキュラムの充実を目指して～

②知的障害教育部門 小学部

「発達段階に合わせた指導実践」

～NC プログラムを活用した実態把握を基にして～

③知的障害教育部門 中学部

『総合的な学習の時間の「えびなタイム」における指導支援の探求』

～主体的・協働的に取り組むために～

④知的障害教育部門 高等部

ケーススタディの活用と個別教育計画に基づいた支援の手立ての検討

3. 本校研究についての指導助言

神奈川県総合教育センター指導主事より

